

「内城土壌菌」を活用した『循環型第1次産業モデル』の普及・実証事業 株式会社修電舎(宮崎県)

ベトナム国の開発ニーズ

- 水産加工品残滓の埋め立てや破棄による現地での土壤汚染の深刻化
- 化学肥料、農薬、抗生物質による農畜水産物の安全性への不安

普及・実証事業の内容

- 内城土壌菌を使った当地での生菌製剤、生菌発酵飼料、生菌発酵肥料の効率的な製造可能性を確認する。
- それらをベトナム国の農業・畜産・漁業セクターへの適用実験を通じて、ベトナム国の抱える当該分野の課題解決の方法を国内外に広く提案する。

提案企業の技術・製品



BUIKシステム

強力な有用微生物群「内城土壌菌」を使い、魚アラや生ゴミなどの食品残渣を高速で高温発酵分解する装置

製品・技術の特徴

- 8～12時間で 発酵分解が可能であり(通常2週間～)、肥料効果の高い「生菌発酵肥料」と、畜産や水産養殖に有効な「生菌製剤」と「生菌発酵飼料」を生成する。

ベトナム国側に見込まれる成果

- 生菌製剤の養殖業への有効性の検証
- 生菌発酵肥料の農業への有効性の検証
- 生菌発酵飼料が投与された家畜の尿の液肥としての活用可能性を実証

日本企業側の成果

現状

- 生菌製剤(抗生物質の代替品)、生菌発酵飼料、生菌発酵肥料の効率的な製造方法の実証

今後

- ベトナムにおける「BUIKシステム」及び「循環型第一産業モデル」の普及展開